

令和3年2月3日

関係各位

社会福祉法人さくら福祉会

グループホーム大江の新型コロナウイルス感染症の発生について（第3報）

当法人が運営する大江町の「グループホーム大江」（西村山郡大江町大字左沢 536-1・定員 18名）のご利用者様及び勤務する職員に新型コロナウイルス感染症が確認されたことから、村山保健所の指導のもと、PCR検査を実施しております。

PCR検査の結果、職員 14名中 4名が1月26日、陽性となり、入院となったため、1月29日より、村山保健所の指導のもと、陰性だった残る職員 10名（1月29日・2回目も職員全員が陰性）を全員自宅待機とし、法人内応援職員 8名（1月29日全員が陰性）が業務に入っております。

濃厚接触者と判定されたご利用者様 8名と応援職員 8名及び自宅待機職員 1名に対する PCR検査（3回目）を2月1日に行いました。その結果、ご利用者様 1名、応援職員 1名、自宅待機職員 1名が陽性であることがあらたに確認され、陽性者 3名については、2月2日までに感染症指定医療機関等に入院となりました。現在、ご利用者様 11名、職員 6名の 17名の陽性が確認されている状況です。

この度の新型コロナウイルス感染症の発生により、ご利用者様やご家族様ならびに関係機関の皆様、地域の皆様に多大なご心配とご迷惑をおかけしておりますことに、心よりお詫び申し上げます。

当法人では日頃より、マスクの着用や手指消毒、検温等の職員の健康管理を行い、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底に努めてきましたが、さらに村山保健所や関係機関のご指導をいただき、感染拡大の防止に全力を注ぎ取り組んで参ります。